

## 保護者の願い

国会議員の先生方には、平素より私学教育の振興、発展にお力添えを賜り、加えて本日は大変ご多忙の中ご臨席いただきまして誠にありがとうございます。

少子高齢化が進行する我が国では、新たな時代に対応できる人材育成のため、様々な教育改革が進められています。

その一方で、学校、保護者、子供たちは、長引く新型コロナウイルス感染症への対応を余儀なくされています。更には、経済の低迷や国際情勢の緊迫化など子供たちの未来に影響を及ぼしそうな状況も垣間見える中であって、子供たちはコロナ前のように学校生活を送ることが出来ていません。

しかし、それでもなお子供たちは、自分たちの置かれている困難な状況と向き合い、克服しながら勉学や部活動など今できることに精一杯励んでいます。このような状況にあっても子供たちが主体的に深い学びを継続し、自らの進路をたくましく切り拓き、将来社会の担い手として活躍、貢献できるように成長することが私たち保護者の何よりの願いです。

私たちは、私立学校が独自に掲げる建学の精神に基づいた特色ある教育に賛同し、私立学校に進学する道を選びました。決して経済的にゆとりがある家庭ばかりではありません。これからも家庭の経済状況によって子供たちの自由な学校選択が妨げられることなく、自らが望む最適な教育を受け続けられますことを切に願っています。

本日もご臨席の国会議員の先生方には、令和5年度私学関係政府予算の編成にあたり、ウイズコロナ時代の私立学校と保護者、子供たちのため、教育のデジタル化の基盤となる1人1台のパソコンの配備や空調・換気設備の整備をはじめとする教育環境のより一層の充実と、保護者の経済的負担の更なる軽減のため、格別のご理解とご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

令和4年11月9日

私学振興全国大会保護者代表

高知県私立中学高等学校保護者会連合会 田岡 真澄美